

USB 接続に対応するトランシーバーまたは USB インターフェースユニット SCU-17 を USB ケーブルでパソコンと接続して、CAT 通信（コマンドによるトランシーバーの制御や設定）、TX 制御（PTT、CW キーイング、FSK、デジタル通信）、USB オーディオ IN/OUT^{*1} 機能および、ファームウェアのアップデートを行うことができます。（※1 FT-891 シリーズは USB オーディオ IN/OUT 機能に対応してません。）



仮想 COM ポートドライバーのインストールが完了するまでは、USB ケーブルでパソコンとトランシーバーまたは SCU-17 を接続しないで下さい。インストールを完了する前に接続すると、誤ったドライバーがインストールされて正しく動作しなくなる恐れがあります。

動作環境

対応 OS

- Microsoft® Windows® 11
- Microsoft® Windows® 10
- Microsoft® Windows® 8.1

ポート

- USB ポート (USB1.1/USB2.0)

ケーブル

- USB ケーブル (SCU-17 の付属品、または市販の「A-B タイプ」の USB ケーブル)

仮想 COM ポートドライバー

対応するトランシーバーまたは SCU-17 を接続するには、お使いになるパソコンに仮想 COM ポートドライバーのインストールが必要です。仮想 COM ポートドライバー “CP210x Universal Windows Driver” は当社の Web サイト (www.yaesu.com/jp) からダウンロードすることができます。

- Microsoft® Windows® 11
 - Microsoft® Windows® 10
- 対応ドライバー：CP210x Universal Windows Driver

- Microsoft® Windows® 8.1
- 対応ドライバー：CP210x Windows Drivers^{*}

※ Windows 8.1 に対応する仮想 COM ポートドライバー (“CP210x Windows Drivers”) はシリコン・ラボラトリーズ社の Web サイト (<https://jp.silabs.com/developers/usb-to-uart-bridge-vcp-drivers>) の “ダウンロード” タブから “CP210x Windows Drivers” をダウンロードしてください。



仮想 COM ポートドライバーは、[シリコン・ラボラトリーズ社](http://silabs.com) より提供されています。シリコン・ラボラトリーズ社の Web サイト (<https://jp.silabs.com/developers/usb-to-uart-bridge-vcp-drivers>) の “ダウンロード” タブから、最新の仮想 COM ポートドライバーをダウンロードできます。(2022 年 2 月現在)

Microsoft®、Windows®、Windows® 8.1、Windows® 10、Windows® 11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

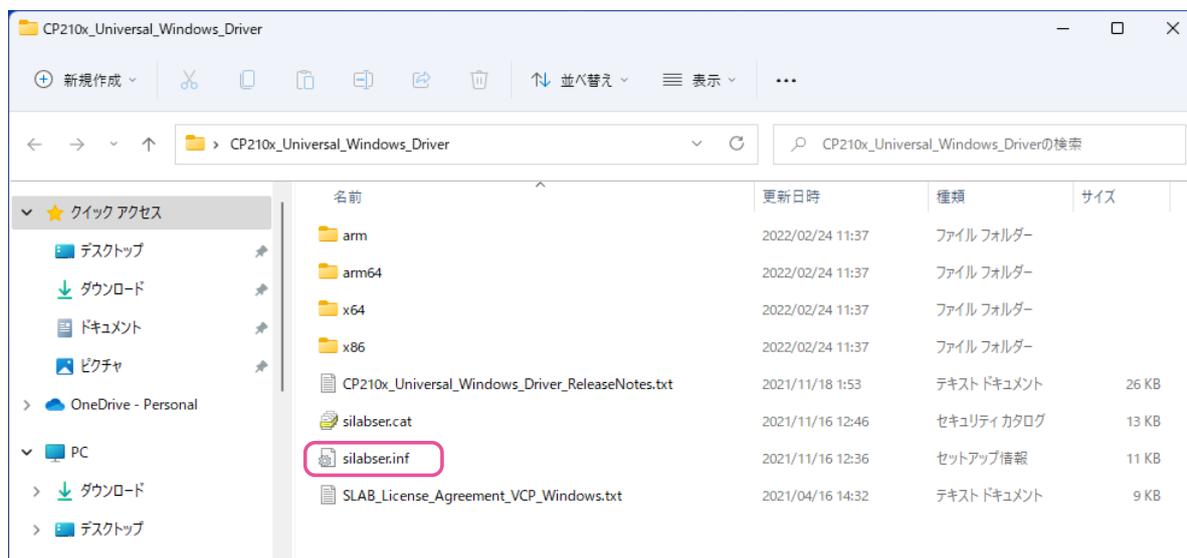
仮想 COM ポートドライバーのインストール方法

OS によってインストール手順が異なります。

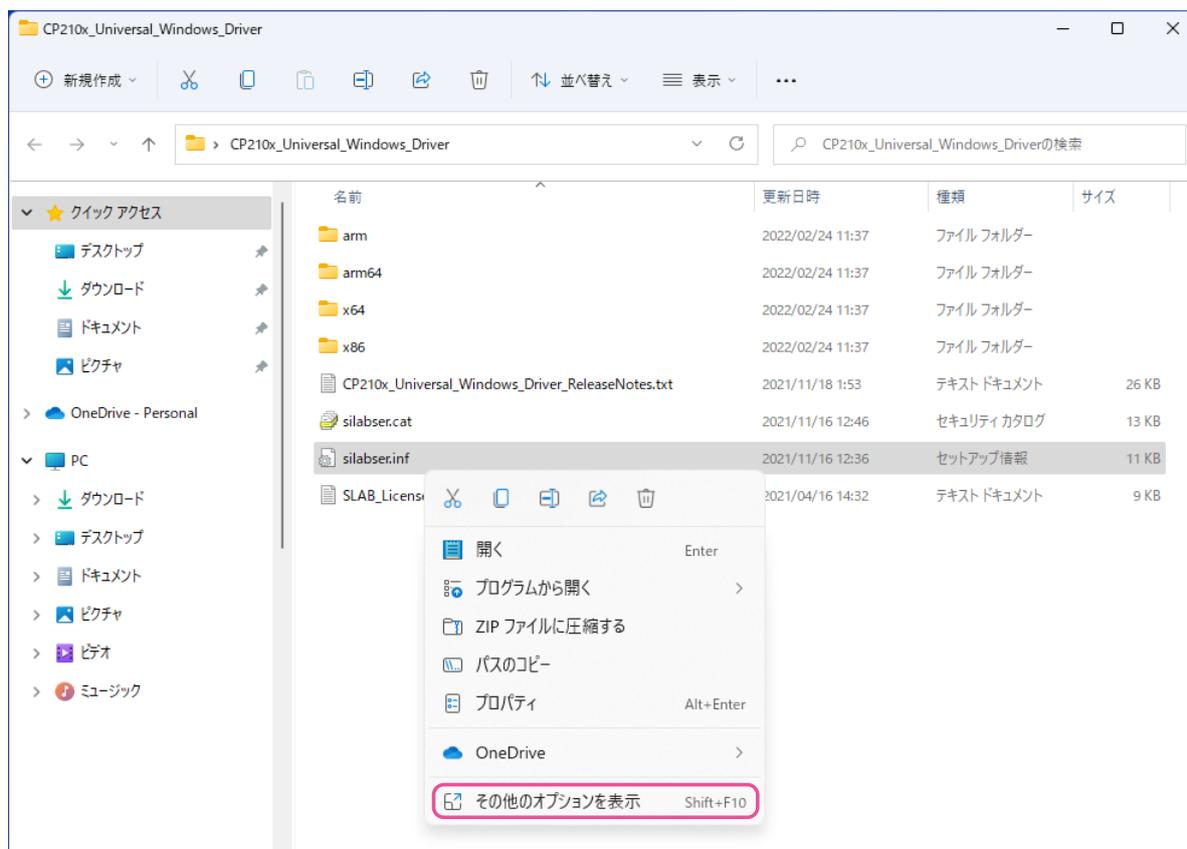
- Microsoft® Windows® 11 または Microsoft® Windows® 10
“Windows 11 または Windows 10 の場合” (2 ページ参照)
- Microsoft® Windows® 8.1
“Windows 8.1 の場合” (4 ページ参照)

Windows 11 または Windows10 の場合

1. ダウンロードした zip ファイル “CP210x_Universal_Windows_Driver.zip” を任意のフォルダに解凍します。
2. 解凍したフォルダ内の [silabser.inf] ファイルを右クリックします。

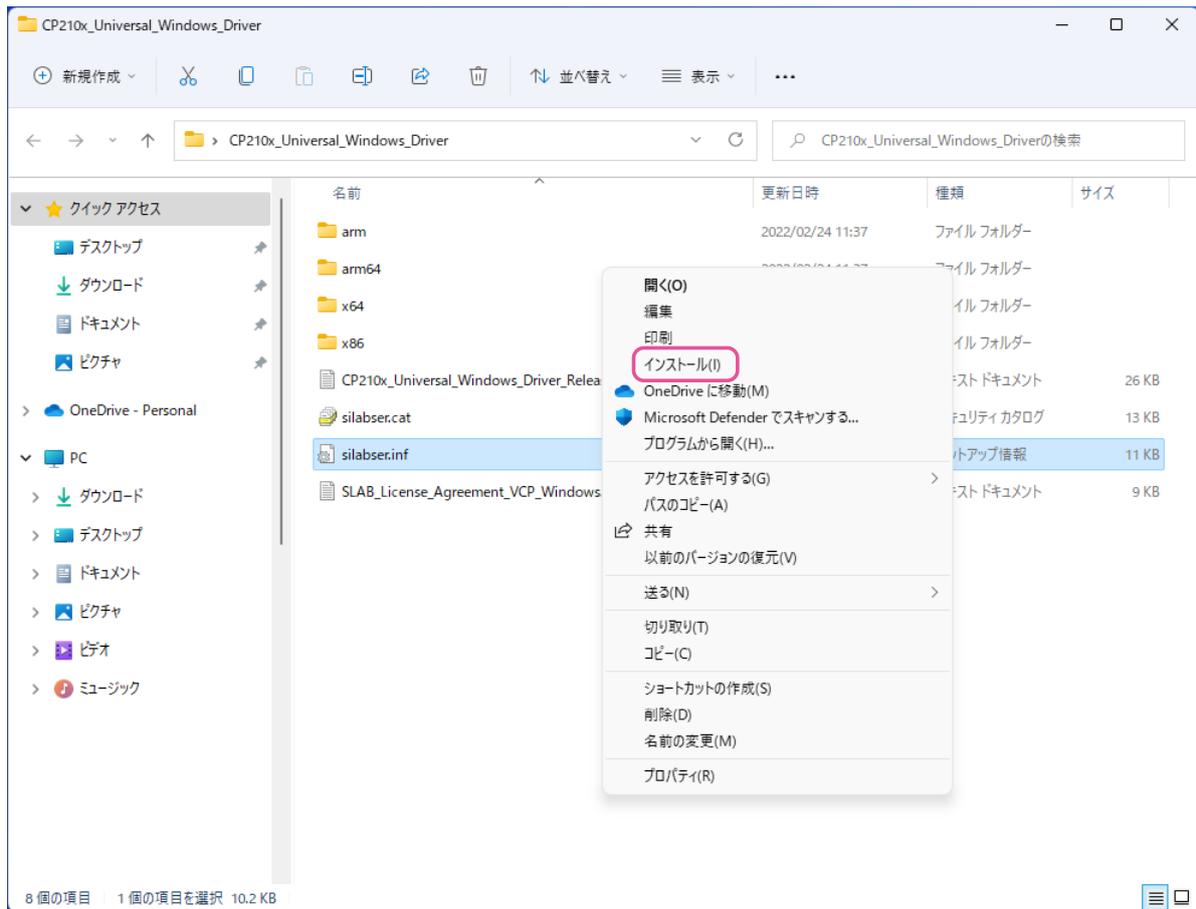


3. [その他のオプションを表示] をクリックします。
Windows 10 の場合は手順 4 に進みます。



4. [インストール] をクリックします。

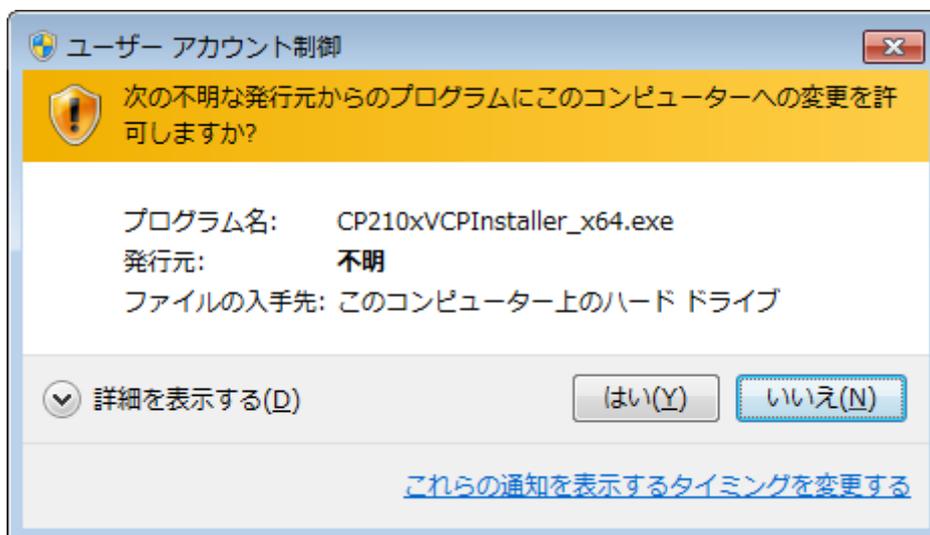
Windows 10の場合は、“この操作を正しく終了しました。”と表示されますので[OK] をクリックします。



以上でインストールは終了です。

Windows 8.1 の場合

1. ダウンロードしたファイル “CP210x_Windows_Drivers.zip” を任意のフォルダに解凍します。
2. 解凍したフォルダ内の下記のファイルをダブルクリックして実行します。
 - 64bit 版 OS の場合：CP210xVCPInstaller_x64.exe
 - 32bit 版 OS の場合：CP210xVCPInstaller_x86.exe
3. 下記のユーザーアカウント制御画面が表示されますので、[はい] をクリックします。



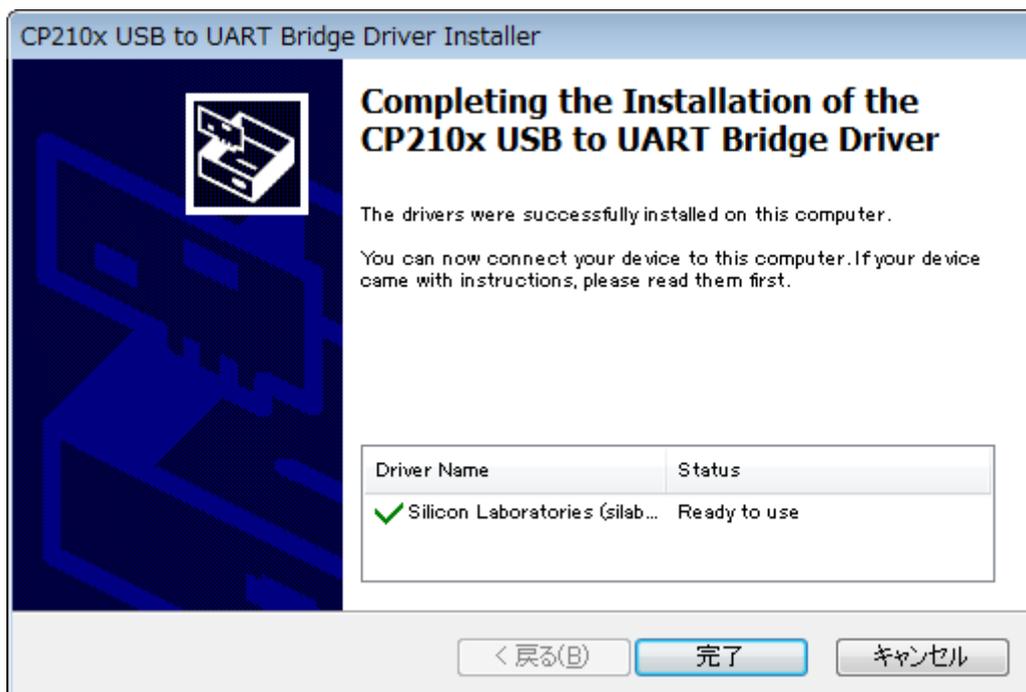
4. 下記の画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。



5. “License Agreement” の画面が表示されますので、内容に同意する場合は、“I accept this agreement” にチェックをして、[次へ]をクリックします。



6. “Completing the Installation of the CP210x USB to UART Bridge Driver” の画面が表示されます。



7. [完了]をクリックするとインストールが完了します。

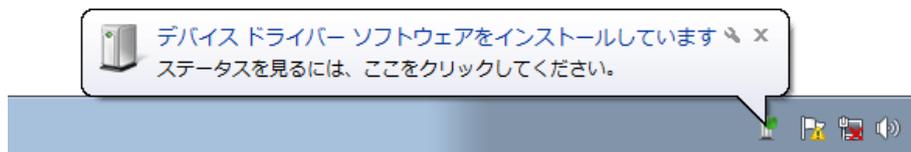
※ ご使用のパソコン環境によっては、再起動が必要になる場合があります。

● トランシーバーを接続する場合

あらかじめ、トランシーバー本体と外部電源のスイッチを“OFF”にしてください。

パソコンとトランシーバーを USB ケーブルで接続してから、外部電源のスイッチを“ON”にします。

以下のようなメッセージが表示され、パソコンが新しいハードウェアを認識して、デバイスドライバーのインストールが自動的に始まります。



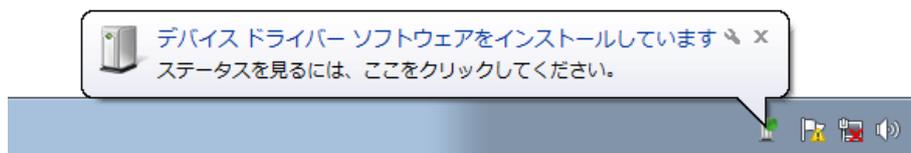
● SCU-17 を接続する場合

SCU-17 に付属の USB ケーブルでパソコンと SCU-17 を接続します。

以下のようなメッセージが表示され、パソコンが新しいハードウェアを認識して、デバイスドライバーのインストールが自動的に始まります。

「デバイスを使用する準備ができました」というメッセージが表示されると、インストールは完了です。

なお、ご使用のパソコン環境によっては、再起動の確認画面が表示される場合があります。その際は画面の指示に従って再起動を行ってください。



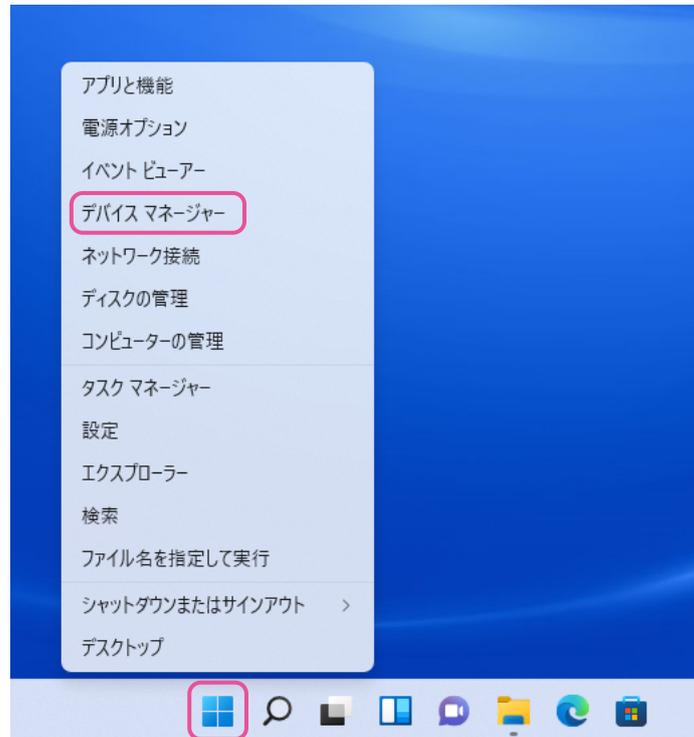
USB オーディオドライバーがインストールされます。USB オーディオについては、Windows® 標準ドライバーが自動的にインストールされますので特にドライバーを指定する必要はありません。

インストールの確認方法および COM ポート番号の確認方法

パソコンとトランシーバーまたは SCU-17 を接続した状態で、仮想 COM ドライバーが正常にインストールされたことをデバイスマネージャ画面を開いて確認します。

Windows[®] 11 の画面で説明します。

1. USB ケーブルでパソコンとトランシーバーまたは SCU-17 を接続して、トランシーバーの電源をオンにします。
2. Windows[®] の [スタート] ボタンを右クリックして、[デバイスマネージャ] をクリックします。
デバイスマネージャ画面が開きます。



3. デバイスマネージャ画面の [ポート (COM と LPT)] をダブルクリックします。

以下のような表示になっていれば正常にインストールされています。

「Silicon Labs Dual CP210x USB to UART Bridge : Enhanced COM Port (COM**)」

「Silicon Labs Dual CP210x USB to UART Bridge : Standard COM Port (COM**)」



※ (COM**) の部分の COM ポート番号はパソコンの使用状況によって異なります。

USB 接続に対応するトランシーバーまたは USB インターフェースユニット SCU-17 は、Enhanced COM Port と Standard COM Port の 2 つの仮想 COM ポートを搭載しています。

- ・ Enhanced COM Port : CAT 通信 (トランシーバーの周波数や通信モードなどの設定や制御)
- ・ Standard COM Port : TX 制御 (PTT、CW キーイング、FSK 制御)

ご使用になる各種ソフトウェアのポート設定で、機能ごとに上記の2つのCOMポート番号をそれぞれ設定することで、ソフトウェアからトランシーバーの周波数や通信モードなどの設定とPTT制御やCWキーイング、デジタル通信などを同時に行うことができます。

手順3の表示例では、Enhanced COM Port (COM20) でCAT通信が可能で、Standard COM Port (COM21) でTX制御が可能です。



-
- ・ デバイスマネージャー画面で“!”マークや“×”マークが表示されている場合は、一度、仮想COMポートドライバをアンインストールして、再度インストールして下さい。
 - ・ USBケーブルを使用してTX制御を行う場合、パソコンの起動時等にトランシーバーが送信状態になる場合があります。
 - ・ USBケーブルを取り外す場合は、パソコンのアプリケーションを終了してから取り外して下さい。
-

また、シリアル番号が異なる対応するトランシーバーまたはUSBインターフェースユニットを同じパソコンに接続した場合、新たにCOM番号が付与されますので、COMポート番号をソフトウェアで指定して制御するトランシーバーを選択することができます。



本製品または他の当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げいただきました販売店または、当社カスタマーサポートにお願いいたします。

八重洲無線株式会社 カスタマーサポート
電話番号 0570-088013
受付時間 平日9:00～12:00、13:00～17:00

八重洲無線株式会社 〒140-0002 東京都品川区東品川2-5-8 天王洲パークサイドビル
